

定例記者会見発言録

日 時：令和6年4月3日（水）14時00分～

場 所：伊達市役所東棟4階 401・402 会議室

出 席：市長、副市長、総務部長、未来政策部長、財務部長、市民生活部長、危機
管理担当参事

報道機関：読売新聞社、時事通信社、河北新報社、福島民報社、福島民友新聞社

発表項目：市長から下記の内容について、別紙資料により説明

年度始めのあいさつ

資料1 まちの駅だてがオープン

資料2 まちなかタクシーの料金が変わりました

資料3 写真集「だてのひび」を発行

資料4 姉妹都市北海道松前町へ180本のハナモモを贈呈

資料5 防災ラジオ付き自動販売機を導入

資料6 移住希望者お試し滞在宿泊費支援事業がスタート

《質疑応答》-----

まちの駅だてがオープン

■ まちの駅だての新設にあたる市長の期待の声について

記 者 まちの駅だてが新設されるとのことで、市内では、まちの駅やながわに続き2例目ですが、改めて伊達地域にまちの駅ができることについて市長の期待の声をお聞かせください。

市 長 まちの駅やながわは、梁川地域の歴史観光の観点で、外部から来た方に伊達市の魅力を感じてもらおうという場所ですが、まちの駅だてについては、伊達地域の活性化や交流の拠点としての利用を考えています。

伊達地域の人口も増加しており、若い世代の方もいらっしゃいますので、

子供たちから若い世代、そして高齢者までみんなが一緒に過ごせる場所、交流を図れる場所としての利用、また物販等も行いますので、利用される方に伊達市の良さを感じてもらえればと思っています。

■ 施設内の設備について

記 者 施設にあるミーティングルームは、地域の人たちに貸出しする場所でしょうか。また、キッチンカフェで提供する軽食を作るための場所で、地域住民への貸し出すことではないのでしょうか。

未来政策部長 ミーティングルームは、基本的にこの施設を運営するスタッフが常駐する部屋ですので、基本的に利用者が入ることは想定しておりません。
また、キッチンにつきましては、カフェを運営する上で、軽食を作ったりする場所として事業者が入る場所となります。

写真集「だてのひび」を発行

■ 写真集の配布について

記者 市内外の人が訪れる施設に配置しますとありますが、その場所で見ることができるということなのか、配布場所とありますので、いただけるものなのでしょうか。

市長 冊子をお配りするようになります。

■ 写真集の仕様について

記者 冊子のページ数や大きさについて教えてください。

市長 後で参考に配布したいと思います。

姉妹都市北海道松前町へ 180 本のハナモモを贈呈

■ 姉妹都市提携 40 周年という節目にあたり、市長の思いについて

記者 北海道松前町と姉妹都市提携 40 年にあたり、改めて市長としての思いと、また 180 本ハナモモを贈呈するにあたっての思いをお聞かせください。

市長 北海道松前町とは江戸時代末期から歴史的な繋がりがあります。伊達市におきましても旧梁川町の時から、唯一の姉妹都市としてこれまで多くの交流をしてきたところです。松前町には災害時にお手伝いもしていただきました。また、色々な物販のやり取りもしています。松前町との距離は遠いですが、気持ちは近いというところがありますので、これからはしっかりと交流深めていき、お互いに良い関係を築いていきたいと思っています。

また、松前町の桜は本当に素晴らしく、200 種類くらいあり、1 万本以上

の桜が松前町にあります。その桜の中から伊達市にこれまで 200 本も

の

桜をいただき、それぞれの公共施設に植樹し市民に楽しんでいただい

り

ます。

伊達市からお送りするものとして考えた時に、やはり伊達は桃だという

ことでハナモモを贈呈することしたところです。松前町にも多くのハナモ

モが咲いて、その花を見て伊達市を堪能していただければありがたいなと

思っています。

また、松前町では植樹場所として「伊達花桃通り」を作っていただいた

ということですので、そこに見合うような数をしっかりお送りしたいと考

えています。

その他

■ 紅麴について

記 者 世間で紅麴による相談などが県内でもニュースとして取り上げられて
いますが伊達市内でそういった市民の相談の声はありますか。

市 長 現在のところ、相談はありません。

■ パートナーシップとファミリーシップ宣誓制度を申請者について

記 者 昨年度開始しましたパートナーシップ、ファミリーシップ宣誓制度で
すが、申請された方はいらっしゃいますか。

未来政策部長 今のところ、申請に来られた方はおりません。